

戦旗

☆反帝闘争を
プロレタリア日本革命へ！
☆日本革命をアジア革命の勝利と
世界革命の突破口とせよ！
共産主義者同盟

2月25日
発行部数 1,000部
編集者 共産主義者同盟
印刷部 共産主義者同盟
送料 200円
定価 200円
代金引換 200円
郵振 200円
銀行振込 200円

戦旗社
東京 大塚 2丁目
電話 03-522-1111
大阪 東区 2丁目
電話 06-232-1111
名古屋 中区 2丁目
電話 052-232-1111
京都 東区 2丁目
電話 075-232-1111
福岡 東区 2丁目
電話 092-232-1111
仙台 東区 2丁目
電話 022-232-1111
札幌 東区 2丁目
電話 011-232-1111

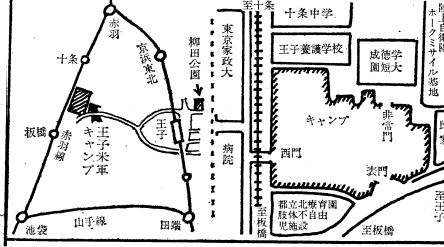
☆反帝闘争の旗の下侵略と抑圧に抗し
生活と権利を実力防衛せよ！
☆プロレタリア永続革命の旗の下
共産主義者同盟に結集せよ！

ベトナム野戦病院開設実力阻止！

反戦全学連の総力で 不屈の連続闘争を！

首都人民の公然たる挑発
ベトナム野戦病院の開設は、北越軍の侵襲と抑圧に抗し、生活と権利を実力防衛するための重要な手段である。反戦全学連は、この挑発に不屈の連続闘争を展開し、野戦病院の開設実力を阻止する。この闘争は、単なる野戦病院の開設阻止にとどまらず、北越軍の侵襲と抑圧に抗し、生活と権利を実力防衛するための重要な手段である。

2・26 機動隊侵入反対闘争
2・27 野戦病院開設反対闘争
3・3 野戦病院開設反対闘争
3・8 野戦病院開設反対闘争
3・10 野戦病院開設反対闘争



写真上は前田公園の反戦集会、下は公園出口の金字道



2・20王子野戦病院反対闘争
1,250名の実力闘争
36名捕縛に屈せず全学連反戦闘争

機動隊一千増員阻止！
2・26都庁前闘争へ

鉄 順法闘争・時限スト
を決定
新検修体制に対決

三里塚
米軍電波障害制限反対集会
2・25野辺キャン（兼都庁）に午

公団、卑劣な買収工作
3・10千葉県反戦など決起集会
連絡会議を結成

70年安保粉砕野戦三里塚阻止 関西政治集会
1日 三月七日（木）午後六時
1会場 大阪市立労働会館（新築中）
1講演 共産主義者同盟関西地方委員長 田原 芳
関西地区反戦連絡会議事務局長 清田祐一郎
共産主義者同盟中大幹部 蒲池 裕治
その他
1映画 佐世保闘争の記録
主 共産主義者同盟関西地方委員会
社会主義学生同盟関西地方委員会

物価メーデー
に二〇万
二月五日、物価メーデーが、全国各地で実施された。この日、多くの労働者が、物価の高騰に抗議し、メーデーを行った。

2・17 五千二百起り
環瀬橋へ入港に抗議
東京反戦闘いぬく
都都警署阻止闘争
機動隊侵入に抗し

三里塚
米軍電波障害制限反対集会
2・25野辺キャン（兼都庁）に午

反戦の革命的再編の陣地とせよ!



闘いの報告



中大闘争は、圧倒的學生の怒濤のよきな闘争に発展して、ついに大戦全面激戦にまでついに、白紙撤回を勝ちとった。中大闘争は昨年十二月、三四の学費値上げ発表を以て、学費闘争結核に結実する四月の学費、一月十五日全学にバリエードを築いて全面ストライキに突入するまでを闘った。昨年の闘いに伴って羽田闘争、10・21国際反戦闘争の先頭に立ち、闘い抜いた中大と中大大闘争は、大学の帝國主義的再編に反対する革命的闘いとして学費闘争にまで発展した。

中大闘争は、羽田闘争とワンター闘争を闘ったその闘いの質において、全人民



怒濤の大衆的戦闘力で 白紙撤回かちとる

一、値上げ発表からスト突入まで

中大闘争は、圧倒的學生の怒濤のよきな闘争に発展して、ついに大戦全面激戦にまでついに、白紙撤回を勝ちとった。中大闘争は昨年十二月、三四の学費値上げ発表を以て、学費闘争結核に結実する四月の学費、一月十五日全学にバリエードを築いて全面ストライキに突入するまでを闘った。昨年の闘いに伴って羽田闘争、10・21国際反戦闘争の先頭に立ち、闘い抜いた中大と中大大闘争は、大学の帝國主義的再編に反対する革命的闘いとして学費闘争にまで発展した。

二、1・13から 1・31行動委総決起集会へ

中大闘争は、圧倒的學生の怒濤のよきな闘争に発展して、ついに大戦全面激戦にまでついに、白紙撤回を勝ちとった。中大闘争は昨年十二月、三四の学費値上げ発表を以て、学費闘争結核に結実する四月の学費、一月十五日全学にバリエードを築いて全面ストライキに突入するまでを闘った。昨年の闘いに伴って羽田闘争、10・21国際反戦闘争の先頭に立ち、闘い抜いた中大と中大大闘争は、大学の帝國主義的再編に反対する革命的闘いとして学費闘争にまで発展した。

三、2・4部分入試阻止から 2・10卒試実力阻止へ

中大闘争は、圧倒的學生の怒濤のよきな闘争に発展して、ついに大戦全面激戦にまでついに、白紙撤回を勝ちとった。中大闘争は昨年十二月、三四の学費値上げ発表を以て、学費闘争結核に結実する四月の学費、一月十五日全学にバリエードを築いて全面ストライキに突入するまでを闘った。昨年の闘いに伴って羽田闘争、10・21国際反戦闘争の先頭に立ち、闘い抜いた中大と中大大闘争は、大学の帝國主義的再編に反対する革命的闘いとして学費闘争にまで発展した。

四、当局 14回交を提案 2・16全面白紙撤回

中大闘争は、圧倒的學生の怒濤のよきな闘争に発展して、ついに大戦全面激戦にまでついに、白紙撤回を勝ちとった。中大闘争は昨年十二月、三四の学費値上げ発表を以て、学費闘争結核に結実する四月の学費、一月十五日全学にバリエードを築いて全面ストライキに突入するまでを闘った。昨年の闘いに伴って羽田闘争、10・21国際反戦闘争の先頭に立ち、闘い抜いた中大と中大大闘争は、大学の帝國主義的再編に反対する革命的闘いとして学費闘争にまで発展した。

中大闘争は、圧倒的學生の怒濤のよきな闘争に発展して、ついに大戦全面激戦にまでついに、白紙撤回を勝ちとった。中大闘争は昨年十二月、三四の学費値上げ発表を以て、学費闘争結核に結実する四月の学費、一月十五日全学にバリエードを築いて全面ストライキに突入するまでを闘った。昨年の闘いに伴って羽田闘争、10・21国際反戦闘争の先頭に立ち、闘い抜いた中大と中大大闘争は、大学の帝國主義的再編に反対する革命的闘いとして学費闘争にまで発展した。

中大闘争の成果を 全国におしひろげよう

学闘連議長・田村元行

中大闘争は、圧倒的學生の怒濤のよきな闘争に発展して、ついに大戦全面激戦にまでついに、白紙撤回を勝ちとった。中大闘争は昨年十二月、三四の学費値上げ発表を以て、学費闘争結核に結実する四月の学費、一月十五日全学にバリエードを築いて全面ストライキに突入するまでを闘った。昨年の闘いに伴って羽田闘争、10・21国際反戦闘争の先頭に立ち、闘い抜いた中大と中大大闘争は、大学の帝國主義的再編に反対する革命的闘いとして学費闘争にまで発展した。

共産主義者同盟中大細胞論誌

解放 第一号

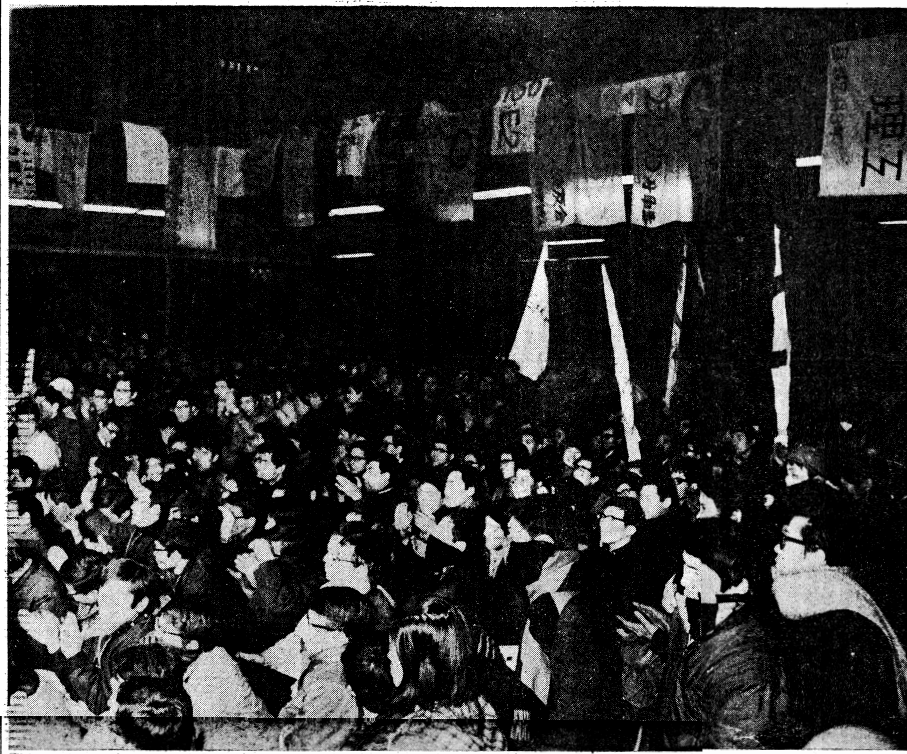
96年11月発行

発行所：中大共産主義者同盟

発行所：中大共産主義者同盟



中大学費闘争の団結を全学連



的政治闘争の一環として闘われるべきが問われていた。社学同を中心とする闘争は、学費闘争連絡会指導部は、闘争の新たな団結を打ち出すことにより、圧倒的多数の大家を結集して、自派闘争を主力で打ち出したのである。その成果は早大、明大闘争の壁を破るとともに、全国で闘われている学費闘争に巨大な展開を与えることにもなっている。同時に、十七年安保闘争を闘った統一戦線の強化に、この一歩の前進を打ち出したのである。社学同中央部がまとまられた中大学費闘争の全経過の報告として、共産主義者同盟中大編隊からよせられた闘争報告をいさげます。

(編集者)

総括 全人民的政治闘争と中大学費闘争

七〇年への橋頭堡築く

(1) 最終局面の対応に示されるものは何か

学費闘争は、全学連の指導部が、この闘争を、全人民的政治闘争の一環として闘われるべきが問われていた。社学同を中心とする闘争は、学費闘争連絡会指導部は、闘争の新たな団結を打ち出すことにより、圧倒的多数の大家を結集して、自派闘争を主力で打ち出したのである。その成果は早大、明大闘争の壁を破るとともに、全国で闘われている学費闘争に巨大な展開を与えることにもなっている。同時に、十七年安保闘争を闘った統一戦線の強化に、この一歩の前進を打ち出したのである。社学同中央部がまとまられた中大学費闘争の全経過の報告として、共産主義者同盟中大編隊からよせられた闘争報告をいさげます。

(編集者)

(2) 党の戦略戦術的指導

党の戦略戦術的指導は、この闘争において、重要な役割を果たしている。党は、この闘争を、全人民的政治闘争の一環として闘われるべきが問われていた。社学同を中心とする闘争は、学費闘争連絡会指導部は、闘争の新たな団結を打ち出すことにより、圧倒的多数の大家を結集して、自派闘争を主力で打ち出したのである。その成果は早大、明大闘争の壁を破るとともに、全国で闘われている学費闘争に巨大な展開を与えることにもなっている。同時に、十七年安保闘争を闘った統一戦線の強化に、この一歩の前進を打ち出したのである。社学同中央部がまとまられた中大学費闘争の全経過の報告として、共産主義者同盟中大編隊からよせられた闘争報告をいさげます。

(編集者)

(3) 中大闘争における革命的敗北主義

中大闘争における革命的敗北主義は、この闘争において、重要な役割を果たしている。党は、この闘争を、全人民的政治闘争の一環として闘われるべきが問われていた。社学同を中心とする闘争は、学費闘争連絡会指導部は、闘争の新たな団結を打ち出すことにより、圧倒的多数の大家を結集して、自派闘争を主力で打ち出したのである。その成果は早大、明大闘争の壁を破るとともに、全国で闘われている学費闘争に巨大な展開を与えることにもなっている。同時に、十七年安保闘争を闘った統一戦線の強化に、この一歩の前進を打ち出したのである。社学同中央部がまとまられた中大学費闘争の全経過の報告として、共産主義者同盟中大編隊からよせられた闘争報告をいさげます。

(編集者)

(4) 組織総括とは何か

組織総括とは何か、これはこの闘争において、重要な役割を果たしている。党は、この闘争を、全人民的政治闘争の一環として闘われるべきが問われていた。社学同を中心とする闘争は、学費闘争連絡会指導部は、闘争の新たな団結を打ち出すことにより、圧倒的多数の大家を結集して、自派闘争を主力で打ち出したのである。その成果は早大、明大闘争の壁を破るとともに、全国で闘われている学費闘争に巨大な展開を与えることにもなっている。同時に、十七年安保闘争を闘った統一戦線の強化に、この一歩の前進を打ち出したのである。社学同中央部がまとまられた中大学費闘争の全経過の報告として、共産主義者同盟中大編隊からよせられた闘争報告をいさげます。

(編集者)



この闘争は、全人民的政治闘争の一環として闘われるべきが問われていた。社学同を中心とする闘争は、学費闘争連絡会指導部は、闘争の新たな団結を打ち出すことにより、圧倒的多数の大家を結集して、自派闘争を主力で打ち出したのである。その成果は早大、明大闘争の壁を破るとともに、全国で闘われている学費闘争に巨大な展開を与えることにもなっている。同時に、十七年安保闘争を闘った統一戦線の強化に、この一歩の前進を打ち出したのである。社学同中央部がまとまられた中大学費闘争の全経過の報告として、共産主義者同盟中大編隊からよせられた闘争報告をいさげます。

(編集者)

関西各地区反戦闘いの報告と展望

一、五、十四日 東京

関西各地の反戦闘いは、東京の反戦闘いと連帯して、各地で展開されている。その報告と展望を述べる。

【大阪】 大阪の反戦闘いは、大阪労働者同盟を中心に展開されている。大阪労働者同盟は、大阪市内の各労働組合と連帯して、反戦闘いを展開している。大阪労働者同盟は、大阪市内の各労働組合と連帯して、反戦闘いを展開している。

【京都】 京都の反戦闘いは、京都労働者同盟を中心に展開されている。京都労働者同盟は、京都市内の各労働組合と連帯して、反戦闘いを展開している。京都労働者同盟は、京都市内の各労働組合と連帯して、反戦闘いを展開している。

【神戸】 神戸の反戦闘いは、神戸労働者同盟を中心に展開されている。神戸労働者同盟は、神戸市内の各労働組合と連帯して、反戦闘いを展開している。神戸労働者同盟は、神戸市内の各労働組合と連帯して、反戦闘いを展開している。

70年闘争に向け 反帝統一戦線の一翼めざす 問われる職場内組織（労組）との結合

問われる職場内組織（労組）との結合

反帝統一戦線の一翼めざす。問われる職場内組織（労組）との結合。職場内組織（労組）との結合は、反帝統一戦線の一翼めざす。職場内組織（労組）との結合は、反帝統一戦線の一翼めざす。

再度の全土攻勢 日本基地に集結する米侵略機

再度の全土攻勢 日本基地に集結する米侵略機

再度の全土攻勢。日本基地に集結する米侵略機。再度の全土攻勢。日本基地に集結する米侵略機。再度の全土攻勢。日本基地に集結する米侵略機。

官僚派抬頭する自民党 倉石問題の意味するもの

官僚派抬頭する自民党 倉石問題の意味するもの

官僚派抬頭する自民党。倉石問題の意味するもの。官僚派抬頭する自民党。倉石問題の意味するもの。官僚派抬頭する自民党。倉石問題の意味するもの。

羽田佐世保救援の訴え

羽田十、八救援会事務局

理事	林 光	林 光
幹事	林 光	林 光
庶務	林 光	林 光
会計	林 光	林 光
文書	林 光	林 光
広報	林 光	林 光
渉外	林 光	林 光
調査	林 光	林 光
庶務	林 光	林 光
会計	林 光	林 光
文書	林 光	林 光
広報	林 光	林 光
渉外	林 光	林 光
調査	林 光	林 光

形骸化する統一闘争

民間を中心とする春闘情勢

形骸化する統一闘争。民間を中心とする春闘情勢。形骸化する統一闘争。民間を中心とする春闘情勢。形骸化する統一闘争。民間を中心とする春闘情勢。

<h3>マルクス主義の今日的課題</h3> <p>岩田 弘 編著 著 四八〇</p> <p>第一巻 労働運動の発展 第二巻 労働運動の発展 第三巻 労働運動の発展</p> <p>工業社会とマルクス主義 現代の理論社</p>	<h3>黒人は武装する</h3> <p>マルコムXスピークス 長田 衛 著 四八〇</p> <p>現代の理論社</p>	<h3>スペインの戦場</h3> <p>ス・ホルケナウ 長田 衛 著 四八〇</p> <p>現代の理論社</p>	<h3>公安条例 いかにたたか</h3> <p>鈴木 隆 著 四八〇</p> <p>現代の理論社</p>	<h3>ゲバラ—ゲリラ戦争</h3> <p>現代の理論社</p>	<h3>三書房</h3> <p>梅本 克己 現代の理論社</p>	<h3>フランス共産党史</h3> <p>海原 峻 著 発売・河出書房 四八〇</p> <p>現代の理論社</p>
---	---	--	--	----------------------------------	--------------------------------------	---